

私たちは北田辺の駅前で集会をさせて頂いていますが、ここに引っ越す前、南側の今川駅の前にあるビルの2階と3階を借りて集会をしていました。1階にS眼科さんがあって、山中伸弥(やまなか しんや)教授と一緒に写っている医学生時代のスナップ写真が待合室に貼ってあります。iPS細胞の山中教授のクラスメートという事で、優秀な医学生という事をさりげなく。実際、優秀だと思います。喋り方にちょっと特徴があって(*モノマネ)、今のを見た上で行って見て下さい。どれだけ似ているか分かるから。

昨年12月に母がそこを受診したら、視力検査で片眼が0.2なくて白内障。すりガラス越しに世界を見ているという事が分かったので、大きな病院で手術しました。今までの濁ったレンズを両眼とも人工レンズと入れ替えて、今は裸眼で1.2。どんなんやと。

ところで、人工レンズの素材は何か知っていますか？ ガラスではありません。樹脂。しかもアクリル樹脂。アクリル樹脂は比較的古い時代からあるのですが、なぜそれを人間の眼球の中に入れるのでしょうか？

第二次世界大戦の時、ある国の兵士が空軍の戦闘機の事故に巻き込まれました。当時の戦闘機はプロペラ機です。日本にゼロ戦ってあったでしょ。コックピットには、パイロットを守るために風防という蓋が付いているのですが、それはアクリル樹脂で出来ていました。ところが事故で風防が粉々に破れ、アクリルの破片が目の中にパーン入った。

人間の器官の中で、目は飛び切りデリケートでしょ。今日、皆さん涙ぐんでいるのは、感動しているんじゃないくて花粉のせいですよ。花粉みたいに見えない物にでも炎症を起こしてしまうのに、石油製品のアクリルが入ったら、どんなにひどい炎症を起こすのでしょうか？ 全然起こさない。彼は、やがて異和感も消えてほっとらかします。目の中に入れても痛くない程、可愛かった？ そんな事はない。

他の病気に罹ったので、眼科で入っていたアクリル樹脂を除去した時、すごい事が分かりました。アクリル樹脂が全然濁ってなくて透明度を保ったまま。それで分かった事は、人間の眼球に一番相性が良いのはアクリル樹脂。それで今に至るまで、アクリル樹脂で出来ている人工レンズを白内障の手術で植え付けているのです。

私たちが今受けている医学的サービスは、私たちの前に傷を受けたり、病気になったり、トラブルに巻き込まれたりして、ひどい目に遭った人たちが、自分の体で人体実験みたいな試行錯誤の結果、こういう治療が一番いいと分かって、その実を受けているのです。私たちが良い思いをするために、一番いい部分ももらっている。つまり、何か良いものを受けるために、誰かが1度傷を受けているという事です。

聖書の言葉「私たちは皆、造り主である神様から離れて、羊のようにさまよっていた。」家出娘みたい。創造主に造られているのに、自分なりの人生観を持ち、自己流の生き方をして、何が一番正しいか判断するのはいつも自分が基準。しかし神は、創造主から離れて、迷子の羊のようにさまよっていた私たちが、元に戻れるように、私たちの罪を洗うために、私たちを癒して下さいました。

どのように？「キリストが打ち傷を受けた。この打ち傷のゆえに、私たちは癒された。」

私たちは自分ではない誰かが受けた傷の、その恩恵である医学的サービスを受けています。

聖書は「私たちが永遠の命を受けるために、人となられた神であるイエス・キリストが十字架の上で傷を

受けて下さった。人間に代わって罪の罰を受けるといふ苦しみによって、その恩恵で赦されるのですよ」と語っています。

今日は十字架の話に行く前に、聖書のメッセージがピンと来ない理由を考えてみたいと思います。私の知り合いで、初めて来た集会で、ほぼクリスチャンになる準備ができて、2回目ではっきりイエスキリストを信じたという方がいます。或いは、信じない状態でこの道20年。20年間集会に通っているけど、中々聖書がよく分からない。ピンと来ない。お話を聞いてるだけ。「昔々、ある所におじいさんとおばあさんがいました」と余り変わらない感じ。どうしてピンと来ないんだろう？

キリストは救い主です。何からの救い主かという「罪からの救い主」。なので、自分が罪人だと分かるまでは、無関係に見えてくるのです。罪が分からないと、罪の赦しの必要性を痛感する事はない。罪の究極の結果、どれほど恐ろしい所に行くか。それが分からない限り、「何としても赦しが欲しい」とはならないと思います。「罪」はあまり聞きたくないテーマかもしれません。しかし、これが分からないとキリストの必要性が分からないので、今日は罪についてお話しさせていただきます。

使徒の働き 20:21 ユダヤ人にもギリシャ人にも、神に対する悔い改めと、私たちの主イエスに対する信仰を証してきたのです。

ユダヤ人にもギリシャ人にもは全ての人。「私日本人。ユダヤ人でもギリシャ人でもない」という意味ではなく、このギリシャ人はユダヤ人以外の全員を指しています。

聖書の福音理解のためにはどうしても必要な事が2つあって、全ての人はその事を理解しなければなりません。今ここでメッセージをしているのはその2つです。

①神に対する悔い改め ②私たちの主イエスに対する信仰

①神に対する悔い改め；「全ての人、神に対して悔い改めなければならない罪を持っている」という事を先ず語っています。悔い改めとは考えを変える。方向転換する。人間は、自分の罪が中々分からないものです。

ある女子中学生が友達に相談しました。「友達にバス代貸してるんやけど、1年経っても返してくれへんねん。言うた方がええかな。1年も前のバス代の事、けちんぼやと思われへんかな。でも、私にとって大切なお金やし。」「そら、借りたもんは返すのが当たり前やねんから、言わなあかんわ。癖になるよ、その子。言(ゆ)い。」「じゃあ、思い切って言うわ。あんたに貸したん、返して。」

借りたのを返してない人がいる。客観的には「そんな人、絶対返さなあかん!」と思います。でも「それはあなたです」と言われた時「人間て、うっかりする事あるやん。」弁解がたくさん出て来る。客観的には駄目と言うけど、当事者になると「事情があつて…。」「私に問題があつたんです」と認めるのは中々難しい。

8年か9年前にJAL倒産したでしょ。日本航空。昔はナショナルフラッグ。

リカちゃん人形、知ってますよね。リカちゃんのお父さんはJALの機長。当時の女の子が憧れている家族のお父さんの職業はパイロット。それが、全日空ではなくてJAL。全日空の前身の会社の最初の名前は日本ヘリコプター輸送。やっぱりJALだ!と。それが、組合の力が強すぎて、回らなくて、民主党政権の時に倒産。外国の会社が「JAL欲しい」と言ったのですが、これはナショナルフラッグだからと、日本で建て直す事になりました。そのために乗り込んだのが、京セラの稲盛和夫(いなもり かずお)さんです。

彼は半年で建て直したんですよ。どうにも、にっちもさっちもいかない会社を半年でV字回復！ 稲盛マジックと言うそうです。「一体、どんな手品使いはったんですか?!」

ある書道家が、稲盛さんにではなく一般社員に「稲盛さん、何をしたんですか?」とインタビューしました。特別な事はしなかったそうです。社員が皆、異口同音に言ったのは1つだけ。「他人（ひと）のせいにしなない。」

経営者が悪い・景気が悪かった・政府が悪い・ローコストのピーチ航空みたいなのが出て来たから悪い。この会社がダメになっていった理由を分析したら、それらもない訳じゃない。「でも、やろうと思ったらできたのに、しなかった事が自分にもあるでしょ。」他人のせいにしてている限り、この会社は再生しない。回復しない。問題が起きたのは、全社員が何かしら悪いところがあるのに、それを直さなかったから。だから半年間、「他人（ひと）のせいにしなない」これだけを言い続けたんです。

なぜ私はこうなったのか？ 私の中に責任があるでしょう。昔演歌で「こんな女に誰がした♪」稲盛さんに言わせたら「ご自分で、そうなった。」自分の選択のせいです。「他にも色々理由はあるけど、自分にもできる事があつたはず。それを淡々とやって行きましょう」と半年続けた結果V字回復した。これが回復のための秘訣なんですよ。

人生のV字回復はどこから来るのでしょうか？ 親が・時代が・あの人が・フィアンセが・夫が・妻が・子供が…悪かった。それ、全部あると思いますよ。でも根本的には、自分の中に問題があるのです。聖書はそう語っています。特に、人生の中心であるお方/創造主を除外して、自己中心で生きてきた事が、人生の選択にも・見え方に於いても・世界観に於いても、決定的に人生を歪ませてきた最大の理由ではありませんか？

昨晚、イチローの引退会見やったの、知っていますか？ イチローって分かります？ 私はゴウイチロー。イチローの所だけ重なっている。家内がずっと言うんですよ。「イチローは…。イチローは～。」「イチローとゴウイチローと、どっちが大事なんや!」イチロー名言集っていうのをダウンロードしてるんですよ。僕もいくつか控えているけど、ほんまに名言多い。

45歳までプロ野球世界最高峰の大リーガーの現役ですよ。彼が目標にしていたのは50歳現役だったのですが、もうここがやめ時だと潔くやめました。なぜ45歳まで続ける事ができたのか？ 怪我が少なかったから。スポーツは健康に良いと思っているかもしれませんが、競技スポーツは健康に悪い。無理して無理して。趣味でやるゴルフは健康に良いけど、プロゴルファーはみんな腰痛でボロボロ。

イチローは怪我が少ないといっても、それでもやっぱり怪我する。回復力は歳と共に衰えていくのですが、早い回復の仕方について彼が語っています。怪我した時に「この怪我はアイツのせいで起こった」と思っていると治りが遅い。「この怪我は、ストレッチが足りなかったから・トレーニング法が間違っていたから・筋肉の付け方をちょっと間違えてしまったから。適応するために私自身が怠って来た事は何か?」それが見えたら、次に回復できる。治癒力一つでも、他人のせいにしてしていると回復が遅いそうです。「私に問題があつた」という事は、「私が良い方を選択したら変える事ができる。」これが、良くなっていくための秘訣だと。考えを変える事を悔い改めと言うのです。

他人の罪は見えるけど、自分の罪は中々分からない。それを考えた時、私はある作品を思い出します。夏目漱石の『こころ』。ちょっとアンケート調査させて下さいね。白内障の手術した方? 3人だけ。夏目漱石の『こころ』、読んだ事がある方? 1/5くらい。私は高校時代、これに非常に感動しました。

今の『こころ』は読み易い。昔の旧仮名遣いのは気が狂いそうです。字も小さいし。でも何回読んでもいいですね。彼の人生観を最も鋭く探っている作品の一つです。

主人公が友達に誘われて、鎌倉の海水浴場に行きます。その海辺で、何か深いものを持っているかに見える「先生」という人と出会いました。その人を先生と呼ぶ理由は書いていません。実は、このモチーフは聖書から来ています。湖のほとりで、イエスが弟子たちと出会ったところから取っているんですが、その話は置いといて。

主人公は何かしら、この先生に惹かれる。東京に戻ってからも、ちょこちょこ遊びに行く承諾を得て、1回目に行ったら留守。2回目は奥さんが出て来て「毎月この日は、雑司ヶ谷（ぞうしがや）の墓地にお墓参りに行っている。」どうしても会いたかったのでお墓まで行き、喫茶店で話をするのですが、いい先生だけ何か打ち解けない。長時間一緒に過ごしても、心の深い部分を打ち明けないというか、秘密を持っているというか、非常に暗い闇のようなものを抱えながら生きている先生。

それから先生の家に行くのですが、主人公の父親が危篤寸前になります。それを先生が知った時、「お父さんが生きている間に、財産だけはしっかりもらっといた方がいい。」父親が生きているか死ぬかの時に、財産の話をするなんて…。「人間というのは、どんなにいい人でも、ある日突然極悪人になるぞ。とにかく、生きている間に財産だけはキッチリしておいた方がいい。」どうも先生は財産の事で1度詐欺に遭っているみたい。話を聞かせて欲しいと言ったのですが、「今はまだその時じゃない。時が来たら君にも話すだろう。」そう約束して、一旦話が終わります。

父親が回復し、半年ぶりに先生の家へ行ったら不在だったので、奥さんに尋ねました。「先生は神秘的な魅力があるけど、いつも口数少ないし、何か闇を抱えているみたいで。昔からそうですか?」それが、違うと。「学生時代はとても快活で、人を喜ばせ、笑わせて、明るい人だった。暗くなったのは、多分親友が亡くなってからだと思う。」

また父親の体調が悪くなって郷里に帰ったら、母親が「お父さんはあんたの就職が気だから、目の黒い内に就職を決めて安心させて。」それで、先生は顔が広そうなので紹介状を頼みましたが、いつまで経っても返事が来ない。やがて父親がどんどん悪くなって、もう危篤かという時に返事が来ます。ところが、その内容は自殺をほのめかしていた。そこで、彼は父親を置いて先生に会いに行きました。

先生がまだ若かった時、莫大な財産を持っていた両親が亡くなった。それを管理していたのはおじさんで、とてもいい人。「父親とっていいから」と何不自由なく生活させ、大学も行かせてくれて、「いいおじさんがいてくれて良かった。」ところが、大人になって分かった事は財産の横取り。尊敬し、こんな人になりたいと憧れていたおじさんは、下心があつての親切で、財産を奪い、騙していた。

自分が信じていた人の裏面・いい人の心のどす黒さ・汚さが分かった時、「こんな人間にだけはなるまい」とその家を出て、東京のある方の家に下宿しました。そこは軍人の未亡人と一人娘の女性2人だけの家。彼のささくれていた心が、品のいい未亡人と明るい娘の振る舞いによって段々癒され、やがて彼はその娘が好きになります。恋。

彼には、同じ大学にKという親友がいました。Kは寺の息子なのですが、実の親ではなく養子縁組。Kの養父母は彼を医者にしたくて、医学部に行っていると思いついでいるんです。でも、彼は医学には興味がなく、人生の真理を追究したくて哲学部で学んでいました。

やがて、両親を騙していた事が発覚して養子縁組を解消。学費も払えず行き場がなくなった K を、主人公が下宿に誘って一緒に住むのですが、生真面目な K が娘を好きになります。

ある日、K と彼女と一緒に歩いているのを見てしまい、嫉妬ではらわたが煮えくり返っていた主人公は、K から彼女への思いを聞かされた時に「これはいい機会だ」と。「おまえ、人生の真理を探究すると言って親を欺き、親子関係を解消され、東京に出て来て恋愛か？ バカじゃない？ 人生に対する真理探究ってそんなものか？ 精神的に成長しない奴はバカだ!」

K が 1 番傷つく事をバーンと言って、その日の内に未亡人の所に行き、娘との縁談を決めてしまいます。何日か後に、未亡人から親友と娘が結婚する事を聞かされた K は、その数日後に自殺したのです。雑司ヶ谷の墓は K のお墓でした。

信じ切っていた人が隠れた所で自分を騙し、大事な親が残してくれた財産を横取りしていた事が分かった時、「なんてひどい奴。こんな人間に絶対なるまい!」と思っていた。なのに、親友が自分を信じて打ち明けた時、彼に内緒で先に話を進めてしまった。自分があんなに憎んでいた行為と同じ事をやった。自分がされた時に「こんな罪は絶対に赦さない」と言った事を、いざとなったら自分もする。私の中には、とんでもないデーモニッシュ（悪魔的）なものがある。こんな者は、もう生きていけない。小説は、この遺書のようなところで終わります。

私がこれに惹かれたのは、聖書のメッセージを理解するのにすごく役に立ったからです。自分の中にある自己中心性を気に病んだ事がありますか？ この状態になった時、その葛藤を乗り越えるには 2 つしかないと思います。

①自分自身を肯定するために、自分の罪を否定する；「それが人間や。私だけが特別悪いわけじゃない。」
「大なり小なり自分ファーストで、皆同じ事やってるし、自分よりも腹黒い奴はいっぱいいる。一々気にして、罪とか良心の呵責とか言っていたら、誰も生きていけない。」「あれは罪ではなくて、生きていくためにしなければならなかった。仕方なかったのだ。」
このように、罪ではないという立場に立ち、その生き方に慣れてくると、罪がますます分からなくなる。

②罪を認めて自分自身を裁き、滅ぼす；「信じ切っていた人から裏切られるという事は、どんなに大きなダメージか。致命的なダメージを親友に与えた事は、人間として許されない罪だ。」
罪だという事が分かれば分かるほど、その解決は「私は罰を受けるべきだ。私は死ぬべきだ。私は裁かれるべきだ」になってしまう。

「罪なんかない」とふてぶてしく生きるか。良心的に生きて自分を滅ぼすか。このどちらかしかない。しかし、聖書は第 3 の道を示しているのです。

③罪は罪として糾弾しながら、自殺ではなく生きる道；罪を罪として向き合い、憎みながら、その罪の罰をイエス・キリストに引き受けて頂くという事。私は福音を聞いた時、完璧だと思いました。皆さんはいかがですか？ 今考えてもこれ以外に、良心を保ちながら、人生を肯定して前向きに生きて行く道を私は知りません。

神に対する悔い改めとはこういう事です。ユダヤ教の専門家が「聖書で最も大切な戒めは何か」をイエスに質問しました。

イエスの答えは、『心を尽くし、思いを尽くし、知性を尽くして、あなたの神である主を愛せよ』。これが第1です。そして『自分自身を愛するように、あなたの隣人を愛しなさい』。これが第2の戒めで、1番目と同じくらいに大切です。旧約聖書全体はこの2つにかかっています。』（マタイ 22:35-40）

人殺し・詐欺・嘘。これは全部罪ですよ。でも「私は創造主を無視して生きてきた」という私自身の中の問題。この第1の事を破るという事が、第1番目に重い最大の罪なんです。それは、創造主と関係を切る事だから。創造主を除外して自分中心になっていくというのが1番大きな罪だと言うのです。

YouTube にここの聖書メッセージがアップされているのですが、関連動画として色々な動画が出ますね。ある方がバナナの叩き売りを見ていたら、ここの動画が出て来たという事で、私、ものすごくプライド傷ついたんですけど。対面営業の動画の中で「これを見ている人は、こんな動画も見ています。高原剛一郎。」一緒ですか。まあ、いいんですけど。

それで、関連動画を見たら、アメリカ人の4歳くらいの女の子が号泣している。どんなに悲しい事があったのかと思ったら、隣に1歳くらいの弟がいる。この弟が可愛らしい。余りにも弟が可愛すぎて泣いてるんです。「かわいい…。この子、かわいい! このまま成長ストップして欲しい! 今が1番かわいいから大きくならないで。大きな男の子、キライ! 神さま、弟を成長させないで!」愛してるんです。でも、この愛って、どんな愛? 自分が気に入る姿のままにコントロールしようとする愛です。愛という崇高な態度の中にも、自己中心が忍び込んでいる。相手を自由にさせない。

創造主という絶対中心者から外れたら、私たちは頭の前から爪先まで罪人なのだと聖書は語るのです。その事だけが分かると、生きていく意欲がなくなってしまう。「消えてしまえ、こんな自分!」となってしまうのですね。

なので、もう1つ知るべき事があります。

②私たちの主イエスに対する信仰; 「私は神に対して悔い改めなければならない罪人だ」と分かるだけではない。その上で、「その罪を赦すために、主イエスが十字架にかかって死んで下さった。イエスによって、全部の罪を赦して頂いた。」キリストの招きを受け入れる事です。

皆さんは、キリストが十字架にかかったという事は知っているでしょう。私は14名くらいのメンバーでイスラエルを訪れて、キリストの十字架があった場所と言われている聖墳墓教会(せいふんぼ きょうかい)に行きました。ものすごい人。「見えましたか?」 見えましたよ。人が。世界中から人が来るから黒山の人だかりではない。東洋人が集まるとそうだけど、金髪・銀髪・ピンク色・色々な人がいる。日本人の観光客もいました。「ここでイエスが十字架にかかったんですね。有難い!」(合掌) ありがたいんですけど、ちょっと意味が違う。

イエスが十字架にかかったという事は知っている。だけど、「誰の、何のために死んで下さったのか」という事は案外知られていない。私の罪の償いのために、キリストが死んで下さったのです。

アメリカの少し古い時代のエッセイ。ある女性が、すごい人気のアイスクリーム店で働いていました。カウンターで注文を受けて、テーブルに持って行きます。カウンターから顔半分出るくらいの10歳前後の男の子が「アイスクリームサンデー、いくらですか?」「50セントです。」少年はポケットからコインを取り出して数え始めました。それがとても時間がかかる。後ろは長蛇の列。「50セント…。普通のアイスクリームはいくらですか?」「35セントです。」また数えて。考えて。

彼女はイライラ。(この忙しい時に、この子ったら!) 後ろのお客さんも(まだ?) みたいな。ようやく「普通のアイス、お願いします。」「分かりました。35 セントです。」また数えて、25 セントと5 セント硬貨を2枚渡しました。

テーブルにアイスクリームを持って行ったけど、ちょっとしたら帰った。持ち帰りしたみたい。アイスクリームを入れていた容器のお皿が裏返しになっていました。アメリカでは、この行為にはある意味があります。チップです。「えっ?」と見たら、5セント2枚と1セント5枚。合計50セント。彼はアイスクリームサンデーを買うお金を持っていました。だけど、忙しい中で一生懸命働いている彼女にチップを渡したいと思ったんです。35セントの商品に対して15セントのチップ、しますか?

それまで、「この忙しい時に、一々お金数えて辛気くさい」と思っていた。でも、一生懸命数えていたのは、自分に渡すチップを勘定していたから。突然、イライラの態度を取った事が恥ずかしくなりました。彼は良い物を得ようと思ったらできたのに、敢えてグレードを落として、私にチップを渡すために我慢して、しかも私からひどい態度を受けていた。申し訳なかったなあ…。

その数百万倍が、イエス・キリストに対する私の気持ちです。私も、集会に来て中々罪が分かりませんでした。「聖書に全ての人は罪人だと書いてある。全ての人の中に私も入っている。だから、私も罪人なんだろう。」初めは自分が罪人だと分からなかった。それが罪人の特徴です。

キリストは、私たちが罪を深く反省して・悔いて・痛んでいるので、慰めてあげたいと思って、十字架にかかったのではありません。罪が分かるうが分からまいが、あなたに永遠のいのちを与えるために十字架の道を通して、あなたの代わりに死んで下さいました。

私は今、自分が罪人だという事がよく分かります。悪い習慣をやめる事ができなかつたり、言ってはならない事をパツと言ってしまったたり、思っちゃいけない事を思ってしまったたり、気が短くて、カッとなつたら破壊衝動みたいなものがあつたり。

でも、自分が分かっている罪というのは、私の不完全な良心の範囲でキャッチできる罪。神様の良心の基準はもっともっと厳しく鋭い。それに照らした時、自分では罪だと感じない事でも、実は罪だという事がたくさんあるのです。

しかし神は、私が認識している罪を赦すだけではなく、神の観点で見た罪を全て、あの十字架で処分して下さいました。その上で、キリストの十字架と復活を受け入れ、イエスを救い主として受け入れた者は罪赦された。つまり、私たちが思っている赦しよりも、神様の赦しは、もっと赦している赦し。自分が気づいていない範囲の罪も含めて、全部キリストが償って下さった。それゆえ、神様の前に心を軽くして出る事ができるのです。

神に対する悔い改めと、主イエスが準備して下さいました完璧な救いに対する信仰。これが、ユダヤ人にもギリシャ人にも、日本人にも必要な事です。是非、イエス・キリストを自分の救い主として信じて下さい。そして、永遠のいのちを頂いて下さい。心からお勧めしたいと思います。



* 動画は YouTube で「[HCA 東住吉キリスト集会](#)」検索。ぜひ見て下さい。
* ラジオ番組「[聖書と福音](#)」(15分) も是非どうぞ。スマホでいつでも聞けます。 動画筆記 : Rumi

